

第98回 高等学校相撲金沢大会(結果報告)

平成26年5月25日(日)

予選	校名	地区	結果	校名	地区
1回戦	津幡高校	北信越	1—2	樹徳高等学校	関東
2回戦	七尾高等学校	北信越	1—2	津幡高校	北信越
3回戦	津幡高校	北信越	0—3	福岡魁誠高等学校	九州

お世話になった皆さん、応援の皆さんありがとうございました!

第98回高校相撲金沢大会は25日、卯辰山相撲場で全国から72校が出場して行われました。100年目を迎えたこの歴史ある大会に、本校も出場しました。

地元勢の結果は、団体では金市工が10年ぶり7度目の優勝を獲得し、出稽古でお世話になった金沢学院東が3位に入りました。本校の選手は相撲部がない中で、野球部・柔道部で選手構成し1勝2敗と大健闘しました。

出稽古でお世話になり、いろいろご指導いただいた金沢学院東高校相撲部の皆さん、応援を頂いた皆さん、本当にありがとうございました。

一瞬の技が勝負のすべてを決める、立合いのぶちかまし、瞬間のけたぐり、かたすかし、寄り切られたり、投げられたり...選手は丸い土俵の格闘技である相撲大会での経験を今後の学校生活で発揮してくれることでしょう!



集中!



気迫は互角!

集中!



礼に始まり礼に終わる!...正々堂々戦います!



- 先鋒 大谷南光(2年)
- 中堅 三池克弥(2年)
- 大将 大島 賢(1年)
- 交代 本田直樹(3年)

選手の皆さんお疲れ様でした!



健闘!
黒鷲旗!

おしだして勝った大谷選手津幡